

春の避難訓練と運営推進会議 (5月2日)

半年ぶりに総合火災避難訓練を行いました。年間10回ほど避難訓練を実施していますが、春秋のこの訓練日には、消防設備業者に緊急通報システム、火災報知器、煙感知器、熱感知器、スプリンクラーの設備点検を行い、これに合わせて勤

務者全員に火災報知機のボタンを押して消防への通報をすることや、各設備の使用方法を直に指導を受けております。これが終わると一階のキッチンより出火した想定で火災報知機を鳴らし避難訓練を実施しています。皆さん落ち着いてしっ

かりした足取りで避難され、また自力で避難できない方は30キロの米袋を布団にくるんで代わりに運び出しております。地域の方も4分くらいで皆さん駆けつけて頂き、避難後の入居者様の見守りをして頂いています。避難が終わってか

ら消火器を使い火災消火訓練を行い、施設長の講評をして避難訓練を終了しております。また、この日はとても寒い日でしたので、皆さんにはホームの中でも団子のお汁粉を食べて体を温めて頂きました。

お誕生日 おめでとうございます

5月11日 板東 久子 さん



92歳の誕生日

皆さんから「おめでとうございまーす」と祝福され、力強く「100歳まで頑張ります！」と答われ、スタッフに「面倒みてね！」とニコニコされて話されていました。また娘さんやお孫さんからのお電話に「よくおぼえているね～」と感心され、とても嬉しそうにお話されていました。

花のお花見 (5月22日～31日)



今年の花のお花見は、体調も悪い方もいましたので、数度に分けて、22日と24日は鷹栖神社へ行き、31日は療育園の庭にいてお花を見てきました。鷹栖神社の花見はみなさんに話しかけると「桜、うん！行く！」と二つ返事で言葉が帰ってきます。入居者様を見ると日本人は桜がホント好きだと感じます。境内に着くと「満開だね！

気持ちいいね！」「私しあわせ…」と喜ばれていました。入居者の山田さんは「花見に来たんだから何かせんとならんねー、じゃあペンペンだね」と言ってエアー三味線で場を盛り上げていました。みなさん器に山盛りの色々な種類のおやつを一生懸命選んでたくさん食べ、ゆっくりと桜を眺めて雰囲気を楽しんでおりました。31日に行かれた方は、

もうサクラは散っていましたが、広々とした芝生の上のベンチに座りお菓子も手に何回もとりに楽しんでおりました。「いやあ～お母ちゃん気持ちいいし美味しいし、いいねーみんなと食べるから美味しいんだよね！」「退屈するよりこうして出るといいね、すごく気持ちいいね！」と久しぶりの外出した解放感にとっても喜んでいました。



運営推進会議

避難訓練終了後、今年度第一回目の運営推進会議を開催しております。今回の議題は避難訓練に意見いただくこと、連絡網の変更と避難場所確保の相談を地域の方に持ちかけています。また一時避難所は近くの介護施設

設又は公共施設と決めておりますが、今回運営推進委員会を通して正式に春光台地区センターに依頼をさせていただきました。後日センター役員より承諾のお返事を頂いております。また連絡網をより機動的に活用

できるよう変更し、近隣応援体制、避難所の確保、ご家族様等関係者関係機関への連絡など、よりスムーズな動きが出来るようにいたしました。花では、これからも入居者様の安心安全を最優先に考えてまいります。



水芭蕉 (5月10日)



ようやく水芭蕉を見ることが出来ました。例年より20日ほど遅くまた温かな日にもぶつかりとても気持ちよく、ほかほかした公園の小路を気持ちよく散歩しながら向かうことができました。歩いていても「鳥の音が聞こえますね、ほらあそこからですよ」と話

されたり、言葉はなくても空や気を見上げる姿が多くありました。水芭蕉の現生地に着くと「きれいだね、私は世界しあわせ者だ！」「こんな動けない体になってもいつもどこかへ連れて行ってくれる、感謝感謝!!」と気分も上々です。椅子やベンチを置

き、おやつを出すと周りの景色を眺めながらゆっくりと召し上がっていました。天気の良いのでついウトウトされる方もおり、皆さん自然の広々とした景色の中で清々しい気持ちの良い時間を実感されておりました。

癒しの森花見 (5月11日)



前の月に白樺樹液まつりに行った公園で花見があるので誘われ遊びに行ってきました。道が悪いので元気な方で出かけ、行者にんにく、タラの芽、ウド、ヤマメの天ぷら、石の釜で焼いたピザな

ど山菜やアウトドア風な食べ物を「うまい！」と言いながらたくさん召し上がっていました。残念ながらサクラはまだ開花していませんでしたが、春を感じさせてくれるひと時でした。

町内ゴミ拾い・花見 (5月12日)

町内ゴミ拾い

お元気な方と一緒に花の周りをきれいにしました。作業服着ただけで「何するの？」と楽しみに外へ出られ、周りをしっかり見ながらゴミを拾われていました。ちょっとした運動にもなり、ゴミも袋二つほど集めると妙に満足感があり

ます。清掃が終わると花の玄関入口でお茶を飲みながらひと休み「おいしいね」と憩いの時間が始まります。この時期どこの町内も清掃がありますが、花の入居者も、この住民として出来ることは積極的に取り組んでおります。

町内花見



町内の花見が毎年5月の第二日曜日にあります。この日は母の日でもあり、男性入居者様が毎回代表して参加しています。町内の皆さんと親睦をはかりながら「うまいなー」と言いながら、楽しくジンギスカンを食べ、ビールを酌み交わしていました。

フラワーロード (5月20・21・22日)



いよいよ地域の花いっぱい運動のフラワーロードが始まりました。入居者様も5月20日、21日、22日と花の苗のポットへの移植作業のお手伝いに行ってきました。皆

さんモンペや各々の作業服もよく似合い、一つ一つ丁寧に手際よくポットに土を入れていきます。初めて参加した入居者様は他の方から話を聞いていたよう

で「こういう所で手伝い行っていたんだね」とはなされ、冬の間には太られた入居者様は「しかし腹出ているからやりづらいな～」「本当だよ！」と地域の方とお話されながら楽しそうにポット作業をされていました。

花の鉢植え (5月24日)



花の玄関を彩る花の一つに鉢に植えたペチニアがあります。鉢に土を入れて「これでいいの？」と話しながら皆さんの好きな色のペチニアを「その花がいいわ」と選ばれて丁寧に植えています。今年も名札を付けて入口に飾っていますので、来訪の折にはぜひご覧になってください。

施設長コラム

私は春になると行者にんにくを一度だけ採りに山に出かけます。他の山菜はあまり取りに行かないのですが、行者にんにくだけは食べたいので今年も五月の中すぎにこっそりと山に出かけてきました。例年より1

0日くらい遅くいつもの場所に車を走らせると、行く途中から山の景色が思いのほか白く感じて嫌な予感がしたのですが、予想通り山道は雪で通れず、山はまだずいぶん雪が積もっておりました。結局一本も収穫なく、帰り道はさびし

くも八百屋さんに寄って野菜を買って帰ってまいりました。旭川の桜の開花が5月19日、近年桜はゴールデンウィーク中に咲くものと頭にインプットしていたのですが、イメージがガタガタ崩れてしまいました。4月末まで続いた冷

え込みや雪降りといい、花の畑の残雪といい、確かに暖かくなるのが待ち遠しい年でした。ともあれ二度目の山菜取りは行けなかったで、悔しいですが行者にんにくの自力採取は来年までお預けです。残念！

母の日



5月12日は、母の日のお祝いを行い、施設長から一人おひとりカーネーションやカードをお渡しして、これまでの人生を労いました。皆さんお花に負けない笑顔で「うれしいものだね！」と言葉されたり、記念

写真を撮られたりしています。目の薄い入居者様もおられ、お手紙カードに書た「いつも家事手伝いありがとうございます…」の言葉を伝えると「いやー、茶碗洗いだけだよ！アハハ…」ととても喜ば

れていました。お昼はお赤飯など心を込めて料理を作り、おやつも手作りのカボチャケーキやロールケーキを召し上がり「おいしいねーこんなにいっぱい食べられない！」と皆さん満足されたようです。カーネー

ションは、一輪挿しに合うよう皆さんに切っていただき各々のお部屋のお気に入りの場所に飾っていただきました。男性陣は、希望者で地域の花見で一杯やりながらジンギスカンを食べてこちらにも上機嫌でした。